
小樽市総合計画策定に係る 地区別・団体別懇談会報告書

平成19年11月
小樽市

目 次

1 . 地区別懇談会	
1) 開催概要	．．．．． 1
2) 参加状況	．．．．． 1
3) 主な発言の要旨	
・ 1. 総合計画全般	．．．．． 3
・ 2. 人口対策について	．．．．． 3
・ 3. 教育・文化・スポーツについて	．．．．． 3
・ 4. 保健・福祉・医療について	．．．．． 3
・ 5. 生活環境について	．．．．． 4
・ 6. 活力あるまちづくりについて	．．．．． 5
・ 7. 都市景観・自然環境について	．．．．． 5
・ 8. 協働のまちづくり・市の財政について	．．．．． 5
・ 9. その他	．．．．． 6
2 . 団体別懇談会	
1) 開催概要	．．．．． 7
2) 参加状況	．．．．． 7
3) 主な発言の要旨	
・ 1. 総合計画全般	．．．．． 9
・ 2. 人口対策について	．．．．． 9
・ 3. 教育・文化・スポーツについて	．．．．． 9
・ 4. 保健・福祉・医療について	．．．．． 9
・ 5. 生活環境について	．．．．． 10
・ 6. 活力あるまちづくりについて	．．．．． 10
・ 7. 都市景観・自然環境について	．．．．． 10
・ 8. 協働のまちづくり・市の財政について	．．．．． 10
・ 9. その他	．．．．． 10

1. 地区別懇談会

1) 開催概要

将来に向けたまちづくりについて、市民から直接、意見や提言を受け、総合計画策定の中で可能な限り反映させていくことを目的とし、市内を以下の9地区に分け開催した。

【北西部地区】

塩谷地区 (蘭島、忍路、桃内、塩谷)

高島地区 (祝津、赤岩、高島)

長橋地区 (オタモイ、幸、長橋3～5丁目)

【中部地区】

手宮地区 (手宮、末広町、梅ヶ枝町、清水町、錦町、豊川町、石山町、色内3丁目)

山手地区 (富岡、緑、最上、松ヶ枝、入船3～5丁目)

中央地区 (長橋1・2丁目、稲穂、花園、色内1・2丁目、港町、堺町、東雲町、山田町、相生町、入船1・2丁目)

南小樽地区 (住ノ江、住吉町、有幌町、信香町、若松、奥沢、天神、真栄、潮見台、新富町、勝納町、若竹町、築港)

【東南部地区】

朝里地区 (桜、船浜町、朝里、新光、望洋台、新光町、朝里川温泉)

銭函地区 (張碓町、春香町、桂岡町、銭函、見晴町、星野町)

2) 参加状況

【塩谷地区】8月1日(水) 18:30～ 小樽市塩谷サービスセンター

出席町会：塩谷緑ヶ岡町会、ほっけ潤交和会、丸山下町会、蘭島町会、文庫歌町会、新道町会、親和町会、新吉原町会、吉原町会、桃内町会、五棟会、塩谷町会、寅吉沢町会、道営住宅自治会なぎさ会

参加者数：37人

【高島地区】8月2日(木) 18:30～ 赤岩会館

出席町会：赤岩町会、松ヶ枝町会

参加者数：48人

【銭函地区】8月3日(金) 18:30～ 小樽市銭函市民センター

出席町会：桂岡町会、御前水町会、扇町会、中浜中町会、桂岡団地町会、歌棄町会、信香町会、グリーン団地町会、見晴町会、東山町会、あかしゃタウン町会、東浜中町会

参加者数：21人

【山手地区】8月8日(水) 18:30 ~ 小樽市民会館1号集会室

出席町会：緑町会、緑中央町会、桜東町会、富岡町会、松ヶ枝町会、最上町会、富岡北部町会、築港町会、山田町会

参加者数：21人

【朝里地区】8月9日(木) 18:30 ~ 朝里会館

出席町会：朝里町会、新光東町会、新光西町会、新光南町会、朝里温泉町会、東小樽町会

参加者数：21人

【長橋地区】8月20日(月) 18:30 ~ 長和会館

出席町会：長和町会、オタモイ町会、共睦町会

参加者数：14人

【手宮地区】8月23日(木) 18:30 ~ 梅広会館

出席町会：梅ヶ枝町会、末広町会、末広三町会、清水町会、公園団地2号棟

参加者数：12人

【南小樽地区】8月24日(金) 18:30 ~ 新潮会館

出席町会：勝納町会、新富町会、新潮町会、住初町会、東小樽町会、奥沢町会、若松町会、信香町会、新栄町会、潮見台町会、若松二丁目会

参加者数：22人

【中央地区】8月29日(水) 18:30 ~ 小樽市分庁舎

出席町会：大通町会、港堺町会、旭山町会、花園二丁目町会、稲穂二丁目町会、色内中央町会、稲穂第一町会、長橋葵ヶ丘町会、砂和町会、山田町会、花園東三丁目連合会、東雲町会、稲穂中央親交会、入船町会、長栄町会、住ノ江町会、桜3丁目東小樽会

出席者数：29人

参加者合計 224人

3) 主な発言の要旨

地区別懇談会で発言のあった内容を「1.総合計画全般」「2.人口対策について」「3.教育・文化・スポーツについて」「4.保健・福祉・医療について」「5.生活環境について」「6.活力あるまちづくりについて」「7.都市景観・自然環境について」「8.協働のまちづくり・市の財政について」「9.その他」の項目に分類し、要旨をまとめた。

《1.総合計画全般》

- 現総合計画「市民と歩む21世紀プラン」の進捗状況、達成度を分析した上で次の計画へ生かすことが必要（塩谷地区ほか6件）
- 実現可能な計画策定を望む（高島地区）
- 社会情勢の変化に対し柔軟に対応できる計画であるべきで、また具体的な目標数値を掲げることが必要（銭函地区）
- 将来を支える子どもたちの意見を計画に反映させることが必要（銭函地区）
- 若者の意見を計画に反映させることが必要（朝里地区）
- 必要事業の取捨と実現可能な計画であることが必要（長橋地区）
- 将来都市像の実現へ向け、選択と集中による施策展開が必要（中央地区）
- 人口減少を考慮した計画策定が必要（銭函地区）

《2.人口対策について》

- 財政面の貢献度が低い高齢者移住促進は必要ない（銭函地区）
- 他都市のよい例を参考に人口増に取り組むことが必要（銭函地区）
- 雇用の場を確保し、育てた人材の流出を防ぐことが必要（朝里地区）
- 将来の人口構成をどう考え、どう生かしていくかが必要（朝里地区）

《3.教育・文化・スポーツについて》

- 学校周辺の違法駐車排除を徹底し、子どもたちの安全確保が必要（南小樽地区）
- 総合博物館を何度も足を運びたくするような施設にしてほしい（中央地区）
- 総合博物館の野外ステージを積極的に活用すべき（中央地区）
- 市営プールの早期建設を望む（塩谷地区ほか9件）
- 高齢者の健康と生きがいのためにパークゴルフ場の整備を望む（塩谷地区）

《4.保健・福祉・医療について》

- 生活保護の適正な認定・指導が必要（塩谷地区ほか2件）
- 銭函小児センター跡を銭函地区の行政の窓口となる施設に活用できないか（銭函地区）
- 地域における高齢者の安全対策のため、高齢者の情報を共有できる仕組みが必要（中央地区）
- 元気なお年寄りに活躍してもらい、地域の福祉施策に積極的に参加できる体制づくり

が必要（山手地区）

- 介助犬への理解など障害者施策の充実が必要（山手地区）
- 子育て支援のために、乳幼児医療対策の充実が必要（中央地区）
- 小児科医師の確保に努めてほしい（山手地区）
- 市立病院は市内中心部に建設することが必要（山手地区ほか3件）
- 病院新築による財政悪化は絶対に避けるべき（山手地区ほか1件）
- 病院新築は財政が安定してからで十分である（山手地区）
- 病院は築港地区に建設したほうが便利（山手地区）
- 現在の財政状況では建設は無理（朝里地区）
- 病院新築は一度白紙に戻して、再度市民の意見を聞くべき（朝里地区ほか1件）
- 病院新築移転による中心市街地の空洞化を懸念する（南小樽地区）
- 身の丈に合った規模の病院建設を望む（中央地区）

《5. 生活環境について》

- 札幌方面への通勤者を増やすため、JRの増便が必要（銭函地区）
- 手宮線を活用した新たな交通機能（DMVなど）の導入を検討してはどうか（朝里地区ほか1件）
- 中心市街地の活性化だけでなく、郊外の発展についての施策も必要（銭函地区）
- 老朽化した市営住宅を改良し、入居者増と地区のイメージアップを図ってはどうか（塩谷地区）
- 市民開放の雪たい積場を増やすことが必要（手宮地区）
- 一人暮らしの高齢者も増えているので、除雪サービスの要望に対し迅速に対応できる体制づくりが必要（手宮地区）
- 積雪対策については長期的な計画が必要ではないか（南小樽地区）
- ロードヒーティングの適正な運転管理を望む（南小樽地区）
- 津波情報など情報伝達手段の確保が必要（銭函地区）
- 国道5号の拡幅で確かに便利になったが、これに併せた交通安全対策も必要（塩谷地区）
- 中心市街地の違法駐車のを排除を徹底してほしい（山手地区）
- ラブホテル等の建設に対する規制強化してほしい（銭函地区）
- 市営住宅の管理を徹底すべき（長橋地区）
- 効率的な市営住宅の入居管理が必要（南小樽地区）
- 交通事故防止のため、長橋地区の旧国道は排雪回数を増やしてほしい（長橋地区）
- 一部店舗等の道路不法占拠対策を望む（山手地区）
- ことぶき団地付近の歩道が危険なので、手摺り等の設置を望む（高島地区）
- 国道337号から職能大学前の海岸に抜ける道路で交通事故が多発しているので整備を望む（銭函地区）

《 6 . 活力あるまちづくりについて》

- 離農等により空いた農地を活用し、移住促進を図ってはどうか（塩谷地区）
- 観光イメージアップのため、まちの美化・清掃の徹底を望む（高島地区）
- 継続的な観光施策の充実を望む（高島地区）
- 体験型観光の積極的な推進を図る（朝里地区）
- 滞在型観光を推進するために、まずは環境・施設整備が必要（朝里地区）
- 滞在型観光を推進するために、市民のホスピタリティー向上が必要（朝里地区）
- 次代に受け継げるような、新たな観光資源の創出を望む（銭函地区）
- 観光による経済波及効果を高めるため、海外からの観光客誘致を図ることが必要（朝里地区）
- 観光振興のための新たな企業誘致を図ることが必要（朝里地区）
- 小樽らしさを追求し、本物指向の観光推進を図ることが必要（中央地区）
- 対岸貿易拡大のために、荷揚げ用重機など港湾施設機能の整備が必要（中央地区）

《 7 . 都市景観・自然環境について》

- ごみ収集委託による職員の活用について（山手地区）
- 旧手宮線跡地は手を加えず、自然環境を生かした活用を望む（中央地区）
- 旧手宮線沿線に壊れかけた建物が多く、市で総合的に開発できないか（中央地区）
- 駅前や色内地区などに建設の高層建築物やマンションなど、景観を損ねる建築物への規制強化が必要（手宮地区）

《 8 . 協働のまちづくり・市の財政について》

- 自治基本条例の制定により、逆に市民との協働の形ができなくなるか（塩谷地区）
- 塩谷地区に地域交流の中心となるコミュニティセンターが必要（塩谷地区）
- 朝里十字街の共同住宅跡地の適切な管理と朝里コミュニティセンターの早期建設を望む（朝里地区）
- 町会活動支援員制度の活用を図る（長橋地区）
- 町内会館の維持経費について何らかの補助はないか（手宮地区）
- 市民と行政の距離を縮めるため、市民意見聴取の機会充実を望む（長橋地区）
- 今回のような懇談会の定期的な開催を望む（手宮地区）
- 財政安定のために更なる経費見直しを望む（塩谷地区ほか2件）
- 市職員の給与削減により、市内民間企業に及ぼす影響が心配（高島地区）
- 財政再建を目指すのであれば、さらに職員の適正な人員定数管理が必要（朝里地区）
- 国に対し地方交付税の削減の撤回を意見表明してほしい（手宮地区）
- 適切な財政の管理・運営を望む（南小樽地区）
- 市有財産の売却についてより効果的な方法が必要ではないか（中央地区）
- 市の危機管理体制について強化を望む（朝里地区）

《 9 . その他 》

- 中心市街地の活性化だけでなく、銭函地区の生活関連の充実を望む（銭函地区ほか 1 件）
- 銭函工業団地を石狩湾新港地区に移転し、銭函は住宅地として生かすことが必要（銭函地区）
- 人口増のために銭函地区のまちづくりを積極的に進めるべき（銭函地区）
- 築港地区の更なる開発と活性化が必要ではないか（中央地区）

2 . 団体別懇談会

1) 開催概要

将来に向けたまちづくりについて、団体など各界から意見や提言を受け、総合計画策定の中で可能な限り反映させていくことを目的とし、団体種別ごとに以下の6グループに分け開催した。

港湾、運輸、建設業、農業、漁業関係団体
青年、女性、労働関係団体
民生、福祉、保健・医療関係団体
教育、文化、体育関係団体
まちづくり団体
商業、工業、観光、金融、消費者関係団体

2) 参加状況

【港湾、運輸、建設業、農業、漁業関係団体】

8月3日(金) 14:00 ~ 小樽市分庁舎

出席団体:小樽板金組合、小樽市管工事業協同組合、小樽鉄工組合、北海道港運協会小樽支部、小樽建設事業協会、小樽珍味会、小樽電設会、北海道中央バス(株)

参加数 : 8団体 9人

【青年、女性、労働関係団体】

8月8日(水) 14:00 ~ 小樽市分庁舎

出席団体:新道町会女性部、連合北海道小樽地区連合会、小樽市女性団体連絡会、小樽ゾンタクラブ、小樽食生活改善協議会、小樽青年会議所、新日本婦人の会

参加数 : 7団体 10人

【民生、福祉、保健・医療関係団体】

8月20日(月) 14:00 ~ 小樽市分庁舎

出席団体:小樽市社会福祉協議会、小樽自閉児者親の会、小樽消防設備協会、小樽市医師会、小樽人権擁護委員会、小樽手をつなぐ育成会、NPO介護サポートサービスおたる、小樽市母子寡婦福祉会、小樽精神保健協会、小樽交通安全協会、小樽市防火協会、小樽消費者協会、ステップアップおたる、小樽市ボランティア運動推進協議会

参加数 : 14団体 16人

【教育、文化、体育関係団体】

8月21日(火) 14:00 ~ 小樽市分庁舎

出席団体:小樽市学校保健会、小樽市小学校長会、小樽市中学校長会、北海道新聞小樽支社、北海道健康スポーツ振興会、小樽市室内水泳プール存続を求める会、

小樽ユネスコ協会、国際ソロプチミスト小樽、小樽市スポーツ振興審議会、
小樽地方私立幼稚園連合会、小樽商科大学、市民大学講座実行委員会、小樽
市父母と教師の会連合会

参加数 : 13 団体 17 人

【まちづくり団体】

8月23日(木) 14:00 ~ 小樽市分庁舎

出席団体: 杜のつどい、自然教育促進会、歴史文化研究所

参加数 : 3 団体 1 個人 8 人

【商業、工業、観光、金融、消費者関係団体】

8月24日(金) 14:00 ~ 小樽市分庁舎

出席団体: 小樽商工会議所、小樽ポイントカード協同組合、小樽鉄工組合、小樽消費者
協会

参加数 : 4 団体 3 個人 12 人

参加者合計 72 人

3) 主な発言の要旨

団体別懇談会で発言のあった内容を「1.総合計画全般」「2.人口対策について」「3.教育・文化・スポーツについて」「4.保健・福祉・医療について」「5.生活環境について」「6.活力あるまちづくりについて」「7.都市景観・自然環境について」「8.協働のまちづくり・市の財政について」「9.その他」の項目に分類し、要旨をまとめた。

《1.総合計画全般》

- 現総合計画「市民と歩む21世紀プラン」の進捗状況、達成度を分析した上で次の計画へ生かすことが必要（女性団体ほか4件）
- 実現可能な実効性のある計画策定を望む（まちづくり団体）
- 適切な将来人口推計を行い、実現可能な施策を基盤とした計画づくりが必要（まちづくり団体）
- 選択と集中によるビジョンづくりが必要（まちづくり団体）
- 小樽の強み・魅力を意識し、残すもの育てるものの整理が必要（商業団体）

《2.人口対策について》

- 人口減少社会の中で、増加させるための施策が必要（建設業団体）

《3.教育・文化・スポーツについて》

- 魅力ある学校教育を進めることが必要（建設業団体）
- 良識ある人材育成を図るため、幼児期からの教育が必要（福祉団体）
- 幼児教育施策について計画に位置付けることが必要（教育団体）
- 市営プールの早期建設について計画に位置付けることが必要（女性団体）
- 高齢者の健康と生きがいのため、塩谷・蘭島方面にパークゴルフ場の整備を望む（女性団体）

《4.保健・福祉・医療について》

- 地域における障害者の支援体制について計画に位置付けることが必要（福祉団体）
- 今後も進む高齢化に対し、保健所を活用した真の健康づくりに関する長期的な計画づくりを望む（女性団体）
- 滞在型療養のできるリゾート施設を整備し、健康づくり・予防医学としてのまちづくりを進めることが必要（医療団体）
- 新市立病院は、自己完結型とするのではなく、市内地域完結型医療体制の整備を目指してほしい（医療団体）
- 安心して子どもを産み育てるために、小児科・産科の医療充実が必要（福祉団体）
- 市立病院は現在地に建設すべき（消費者団体）
- ジェネリック薬品導入に向けた検討をしてほしい（消費者団体）

《 5 . 生活環境について》

- 新幹線を活用したまちづくりについて計画に位置付けることが必要（運輸団体）
- 公共施設の駐車場不足解消し、違法駐車排除を望む（女性団体）
- 老朽化した市営住宅を再利用した住宅施策（建設団体）
- 災害時の弱者対策について計画に位置付けることが必要（福祉団体）
- 防災対策の拡充について（福祉団体）
- 催眠商法など被害防止拡大に向けた条例制定を望む（消費者団体）

《 6 . 活力あるまちづくりについて》

- 港湾、観光、産業の各分野でビジョンづくりを進め、経済効果を高めることが重要である（まちづくり団体）
- 小樽ブランドをどうやって情報発信していくのかが重要（個人）
- 若者の人口流出を防ぐためには企業誘致など雇用確保の場が必要（労働団体）
- 市内企業が潤うことにより、雇用拡大と税収増につながることから、産業振興を軸とした計画となることを望む（教育団体）
- 船舶修理施設を設けることが必要（工業団体）

《 7 . 都市景観・自然環境について》

- リサイクルセンターを活用し、リサイクルに対する市民啓発を図ることが必要（女性団体）
- 自然を生かしたまちづくりの施策について取り組むことが必要（教育団体）
- 緑が少ないので、植樹によりまちを明るくしてはどうか（消費者団体）
- こどもの国など、子どもたちの遊べる場が必要（女性団体）
- 小樽駅から運河までの景観を整備し、魅力あるまちづくりを進めることが必要（福祉館関係）

《 8 . 協働のまちづくり・市の財政について》

- 塩谷地区にコミュニティーセンターが必要（女性団体）
- 「杜のつどい」のような組織をもっと幅広くつくり、高齢者の生きがいについての施策を盛り込むべき（まちづくり団体）
- 市職員が率先してまちであいさつをする「あいさつ運動」のようなことを始めてみてはどうか（まちづくり団体）
- 寄付金条例の制定が必要と考える（個人）

《 9 . その他》

- 市立病院を含め、築港地区の今後の展開について位置付けることが必要（建設団体）
- 勝納川沿いの工場跡地等を活用し、企業誘致することはできないか（まちづくり団体）